



2014 年 7 月 17 日

各 位

会 社 名：株式会社ベネッセホールディングス
代表者名：代表取締役会長兼社長 原田 泳幸
(コード番号：9783 東証第一部)

会 社 名：株式会社ベネッセコーポレーション
代表者名：代表取締役社長 小林 仁

問合せ先：株式会社ベネッセホールディングス
ブランド・広報部長 小沼 和幸

経済産業省への報告書提出について

2014 年 7 月 9 日付の「お客様情報漏えいについてのお詫びとご説明」でお知らせしておりますとおり、株式会社ベネッセコーポレーション（以下、弊社）におけるお客様情報の外部漏えいに関しまして、お客様をはじめ、ステークホルダーの皆様に多大なるご迷惑・ご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

弊社は本日、経済産業省へ「個人情報の保護に関する法律第 32 条の規定に基づくご報告」を提出し、以下の項目について報告いたしました。

1. 本件の概要、経緯
2. 詳細な事実関係
3. 本件発覚前に講じてきた安全管理措置
4. 本件発覚以降の対応措置及び現在の安全管理の状況
5. 今後の再発防止策

詳細につきましては、警察の捜査に影響するため、開示を差し控えさせていただきます。

現在、弊社にて立ち上げた対策本部において、社内・社外を問わずあらゆる関係者に聞き取りを含めた原因究明のための調査を行い、また本件に関連するお客様情報のデータベースのみならず、弊社内の情報システムについても調査、対応を行っております。

弊社としては、これ以上の被害拡大を防ぎ、お客様をはじめとする皆様の安心を一日でも早く確保できるよう全力を尽くして努力し、皆様の信頼を取り戻せるように精進いたします。

なお、今回の報告は、7月16日までに弊社が実施した社内調査にて判明した事実に基づいたものです。お客様情報漏えいの全容解明ならびに今後の再発防止策の検討につきましては、株式会社ベネッセホールディングスが7月15日付で発足させた「個人情報漏えい事故調査委員会」による調査や警察による捜査等を通じて、現在も継続中です。

今回のお客様情報の漏えいが連結業績に及ぼす影響につきましては、現在精査中であり、判明次第速やかに開示いたします。

以 上